目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	「尊厳の重視」と「自立支援」に基づいて高齢者が生きがいのある暮らしを送って頂くという職員間の理念の共有が薄い。	・介護理念の認識	・介護理念を掲示し、唱和する。	6ヶ月
2	6	職員一人一人が身体拘束廃止・虐待防止に対する意識や理解が薄い。	身体拘束を行わないケアの実践。 身体拘束廃止、虐待防止に対し、職員個々の意識のスキルアップ。	・定期的な委員会の開催。(マニュアルの見直し) ・認知症ケア、高齢者ケアに対する勉強会。 ・積極的な施設外研修への参加。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。